

こんにちは。
「ニャンあみ」と申します。



本日も、みなさまを能楽の世界へご案内致します。

注：日本の正装「袴・かみしも」にてごあいさつ

①

「能楽」って何だっけ？
答えは「能」と「狂言」という二つのお芝居のことだよ。

ワークショップで学んだね。
能面や装束、楽器の音や言葉に注目してね。

いろいろな場面を想像してみてね。



②

わたくしの師匠、小島英明先生や能楽師の先生方がみなさんの学校にきています。



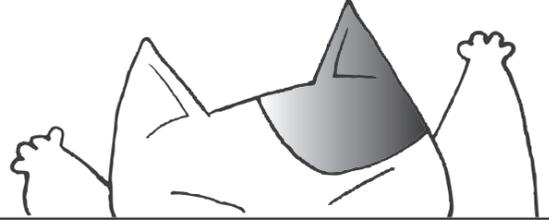
みなさん、がんばりましょう。

③

能楽を体験するため
じゅんびたいそう中のワンあみ君 →



さあ始まるよ。お楽しみにね！



④

「世界無形文化遺産」を知っていますか。

ユネスコ（国連教育科学文化機関）の総会で採択された「無形文化遺産保護条約」に基づいて登録される世界的に価値の高いとされる芸能や伝承、社会慣習、儀式や祭礼、伝統工芸技術の無形文化財のこと。

ニャンあみ ポイント③

能楽は、2001年に世界で最初に「世界無形文化遺産」に認定されました。



令和5年度

学校巡回公演事業

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い舞台芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

- 主催 独立行政法人 日本芸術文化振興会
- 公演団体 皐風会
- 公演種目 能楽

能と狂言



【能羽衣】の由来

場所は駿河国・三保の松原。漁師・白龍が漁を終えて浜辺にやってきました。なんと美しい香りがするのであたりを見回すと、浜の松に美しい衣がかかっています。白龍はそれを持ち帰って家の宝にしようと思いましたが、そこへ一人の女性が現れ、「それは天人である私の羽衣なので返して欲しい。羽衣がなくては天に帰れない。」ととても悲しむので、白龍は天人に「羽衣を返すかわりに世に名高い天人の舞楽を見せて欲しい。」とたのみます。天人は承知し、羽衣を身にまとい舞楽をかなで舞います。天人は海辺の風にたなびきながら宝物をふらせつつ、だんだんと富士の高嶺へ舞い上がり、霞の中にまぎれ、はるか天空へと帰っていきのけでした。

【狂言盆山】ほんさん

「盆山」とは、お盆の上に石や砂で風景を作ったもので、それが世間で大流行していた時のお話。ある男が、盆山をたくさん持っている持ち主を羨ましく思い一つ欲しいと頼むが断られてしまいます。あきらめきれない男は、盗もうと垣根をやぶって入り、どれしようかと選んでいるうちに、見つかってしまいます。盆山の影にかくれた男は、犬や猿の鳴きまねをしてごまかしますが、主に「隠れているのは鯛ではないか？」といわれてしまい…。

いよいよいよいよ能楽を鑑賞します

ワークショップで学んだこと、体験したことを思い出し、いよいよ開演です！

番組組

【第1部】本日のみどころ解説

■本日の演目についてのおはなし
 狂言「盆山」と能「羽衣」のみどころを紹介します。
 観世流能楽師 小島英明

【第2部】狂言・能の上演

■狂言「盆山（ぼんさん）」
 ■能「羽衣（はごろも）」

【第3部】狂言を体験しよう！

■「狂言」とは？《狂言についてのおはなし》
 ■狂言独特の発声を体験。
 ■狂言の構え（姿勢）と運び（摺り足）と動作を体験

【第4部】質問コーナー

登場人物

狂言「盆山（ぼんさん）」

シテ 盗人
 アド 主人

ニャンあみクイズ

盆山のかげにかくれた盗人が
 ものまねをする生き物は、
 何でしょう？

能「羽衣（はごろも）」

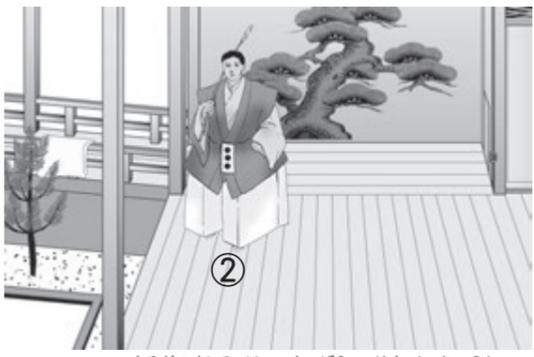
シテ 月の世界の天人…①
 ワキ 漁師白龍…②

※左の絵と番号をてらして見て下さい。

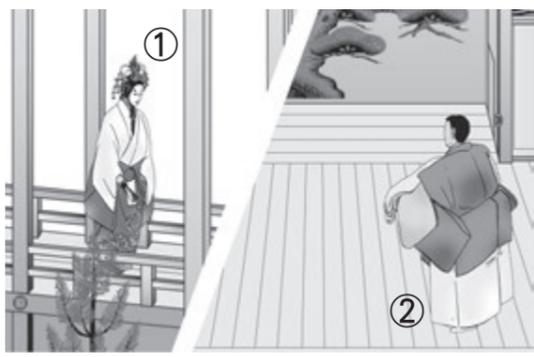
ニャンあみポイント① 今日の「ニャンあみポイント」は全部で3つ！しっかり学ぼう。能楽ではプログラムのことを「番組(ばんぐみ)」といいます。能や狂言の曲目やあらすじをしっかりとチェックしよう。能楽をもっと楽しむための秘けつなんだ。

能「羽衣」の流れを予習しましょ

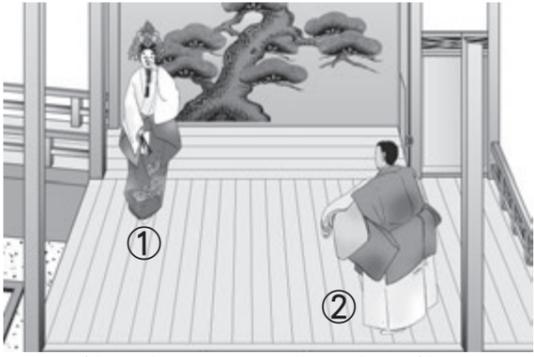
左のイラストを見ながら、能「羽衣」の登場人物と舞台の進行をチェックしよう。



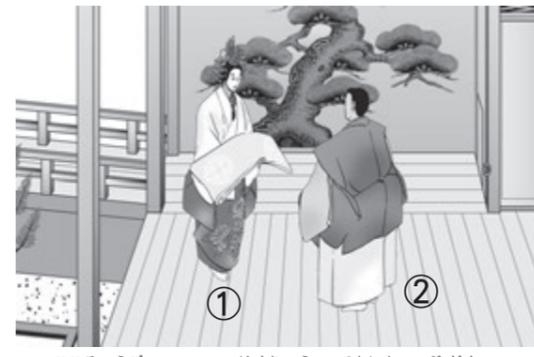
1. ここは、駿河国三保の松原の浜辺。漁師・白龍が釣竿を肩に登場する。



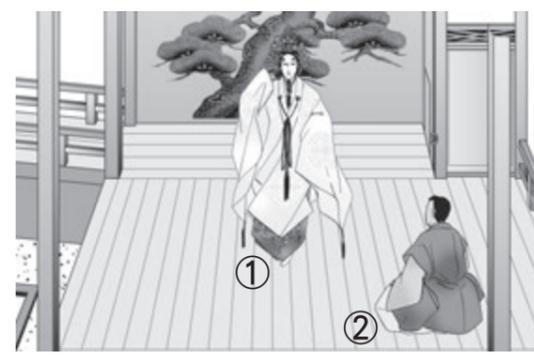
2. 美しい衣を見つけた白龍。幕の中から、「衣を返して下さい。」と美しい女性が姿を現す。



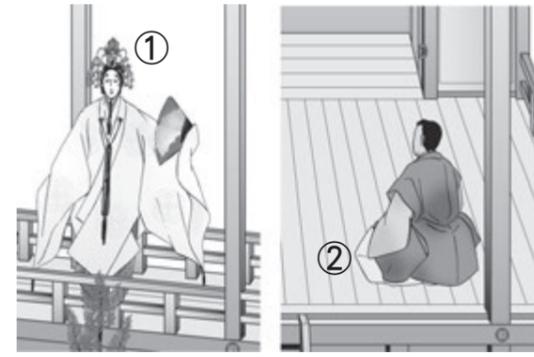
3. 羽衣を返そうとしない白龍。「羽衣がなくて天上界へ帰れない。」と悲しむ天人。



4. 心を動かされた白龍は、天人の舞樂をみせてくれることを条件に羽衣を天人に返す。



5. 羽衣を返してもらった天人は、約束通り天上界の舞樂を舞う。



6. 天人は宝物をふらしながら、天上界に帰っていき。見送る白龍。

ニャンあみポイント②

白龍「いやこの衣を、返しなば。舞曲をなさで、そのままに。天にや、あがり給おべき。

天人「いや疑ひは、人間にあり。天に偽り、なきものを。

という、セリフは聞き取れるかな？

白龍の住む人間界と天人の住む天上界の違いは何だろう？考えてみよう。

